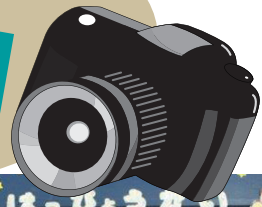


マイタウン・フォト

— まちの話題を写真で紹介 —



いずみ保育園の発表会が感染予防対策を取りながら行われました。おうちの方が見守る中、うれしそうに歌ったり踊ったり可愛い姿を見せ、最後は園長先生からご褒美をもらい最高の笑顔を見せてくれました。(1月31日)

新型コロナウイルス感染症 集中対策期間について

～ もう一段、感染を徹底して押え込むために集中して取り組む施策 ～

★国内で緊急事態宣言が発令されている間

緊急事態宣言の対象地域との不要不急の往来を控える。

感染リスクを回避できない場合、外出自粛等が要請されている地域との不要不急の往来を控える。

感染リスクを回避する行動の徹底(人との距離・マスク着用・飲食場面での注意)

- できる限り同居していない方との飲食は控える。
- 「北海道スタイル」を実践していない施設等の利用を控える。
- 高齢者・基礎疾患を有する方と接する方においては、感染リスクを回避する行動の更なる徹底。
- 発熱や咳があるなど体調が悪い場合には、外出を控える。
- 国の接触確認アプリ(COCoA)や道のコロナ通知システムの更なる活用。

集中対策期間終了後も上記の施策をできる限り取り組みましょう

感染対策の一つとしてマスクの着用があります。

しかし、鼻や口が確実に覆われていないと、隙間から飛沫が漏れ、マスクをしている意味がなくなってしまいます。マスクの着用方法や着用時の注意事項を覚えて、より感染対策を徹底しましょう！

●マスクの着用方法



1 鼻と口の両方を
確実に覆う



2 ゴムひもを耳に
かける



3 隙間がないよう
鼻まで覆う

●マスクの外し方



マスク表面に触れないようにし、
ゴム紐をもって顔から外しましょう。

会話をするときは、マスクを着用しましょう。

複数名で食事をする際は、静かに食事をし、マスクをしてから会話を楽しみましょう。

また、バスや複数名で車に乗るとき、職場の休憩時間等ではマスクを着用しましょう。